

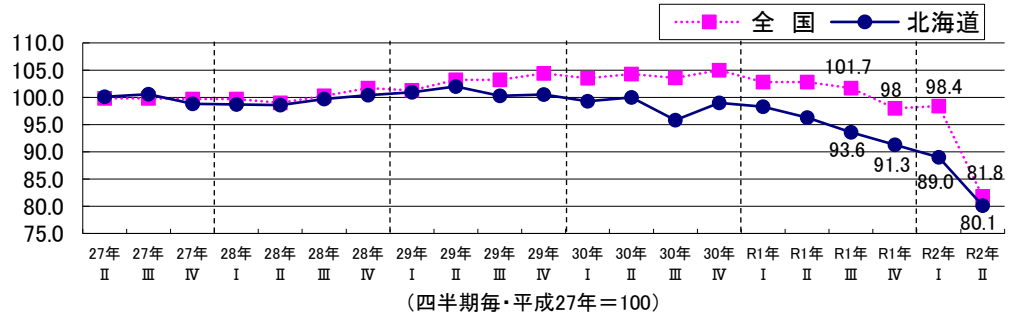
I 最近の本道経済の情勢

◇ 総論 ◇

・令和元年の本道経済は、前年に発生した北海道胆振東部地震の影響からの立ち直りから始まり、生産活動や住宅建設などで一部に弱い動きを伴いながら、良好な雇用と安定した所得環境に加え、公共工事と観光需要等に支えられ、年間を通じて「緩やかに持ち直し」との景気判断となった。

◇ 生産活動 ◇

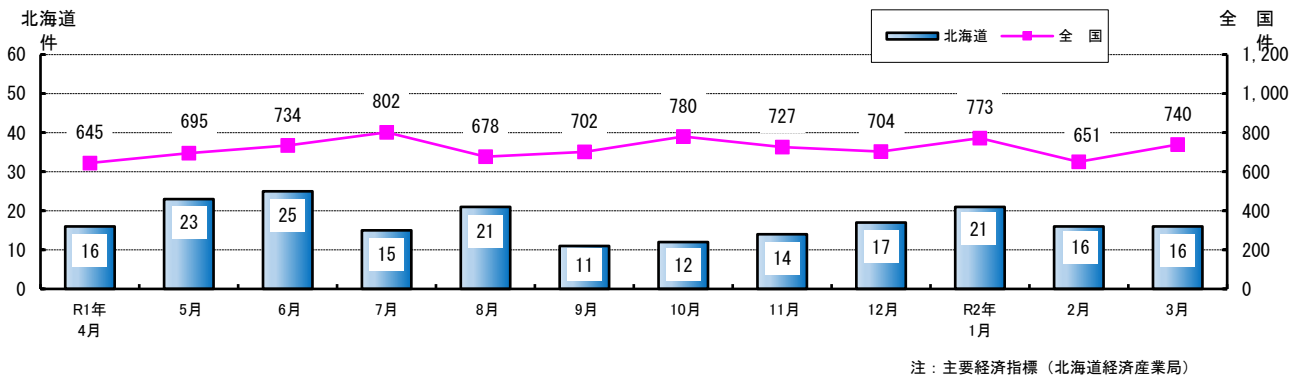
・令和元年の本道の生産活動は、食品工業と窯業・土石製品工業は堅調だったものの、電気機械工業、化学・石油石炭製品工業、パルプ・紙・紙加工工業は、大手企業における生産体制の見直し等があり大きく低下した。



注：鉱工業生産指数（北海道経済産業局）

◇ 企業倒産 ◇

・令和元年度の企業倒産件数は、207件（対前年度比▲7.6%）と前年度224件を下回った。全国においては8,631件（対前年度比+6.4%）と、前年度8,111件を上回っている。



注：主要経済指標（北海道経済産業局）

◇ 設備投資 ◇

・令和元年度の本道の設備投資は、平成30年度と比較して、新製品対応投資の拡大や生産設備の改修が行われた「輸送用機械」の増等により製造業で増加、非製造業でもビル設備の整備が行われた「不動産」の増等により増加となった。

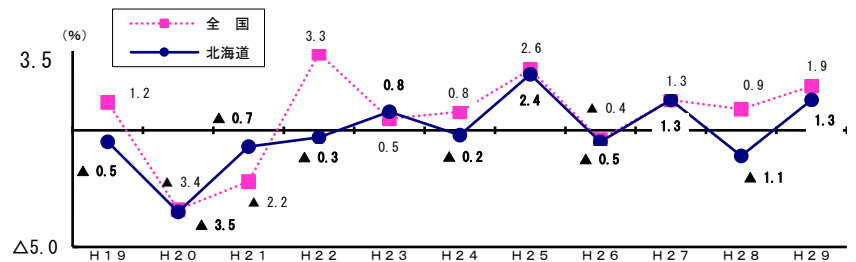
（単位：前年度比%）

区分	調査機関	公表年月日	平成30年度増減率			令和元年度増減率			回答企業数	調査対象企業 資本金規模
			全産業	製造業	非製造業	全産業	製造業	非製造業		
北海道	日本政策投資銀行	R2. 8	2.6	▲12.1	7.0	10.1	36.5	3.9	680	日本政策投資 銀行1億円以上
	日本銀行札幌支店	R2. 10	12.6	▲13.9	28.0	14.6	17.7	13.2	454	
全国	日本政策投資銀行	R2. 8	11.1	11.4	10.9	2.0	1.3	2.4	5,488	日本銀行 2千万円以上
	日本銀行	R2. 10	6.6	8.6	5.4	▲0.6	0.9	▲1.5	9,537	

※日本政策投資銀行の北海道区分の回答企業数は、道内への設備投資を回答した企業数。

◇ 経済成長率 ◇

・平成29年度の道内総生産は、19兆4,301億円となっており、全国に占めるウェイトは3.55%となっている。
・平成29年度の実質経済成長率は、北海道1.3%、全国1.9%となっている。

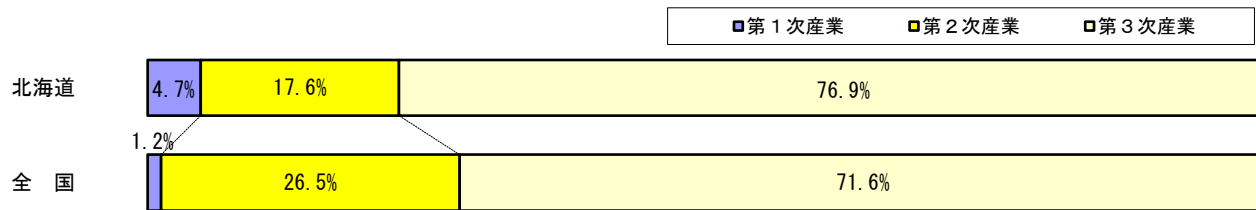


※国民経済計算年報（内閣府）、道民経済計算年報（道経済部）による。

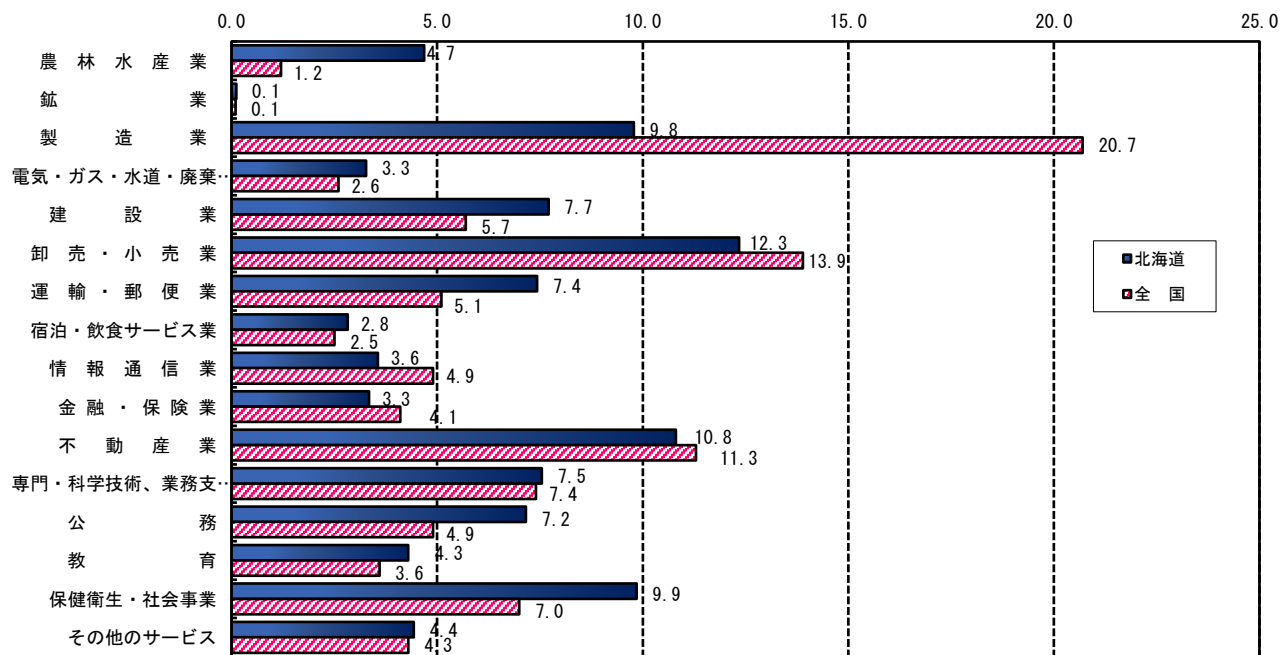
注：基礎資料の改定や国民経済計算の推計方法の改定などに合わせて、過去に遡って遡及改定しているため、過去の年報と数値が変更される。

◇ 経済活動別総生産 ◇

- ・平成29年度における本道の産業構造は、第1次産業が4.7%、第2次産業が17.6%、第3次産業が76.9%で、全国に比べ第1次産業と第3次産業のウェイトが高く、第2次産業は、8.9ポイント低くなっている。特に、製造業では10.9ポイント低くなっている。



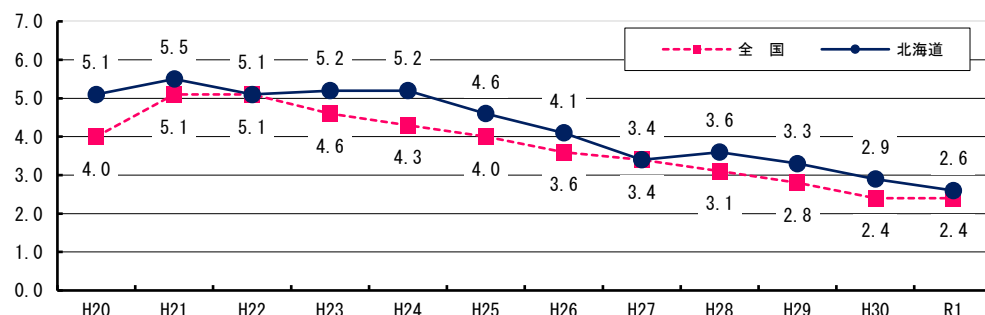
注：1次、2次及び3次産業の構成比の合計は、総資本形成に係る消費税等を含むため、100%にならない。



注：国民経済計算年報（内閣府）、道民経済計算年報（道経済部）による。

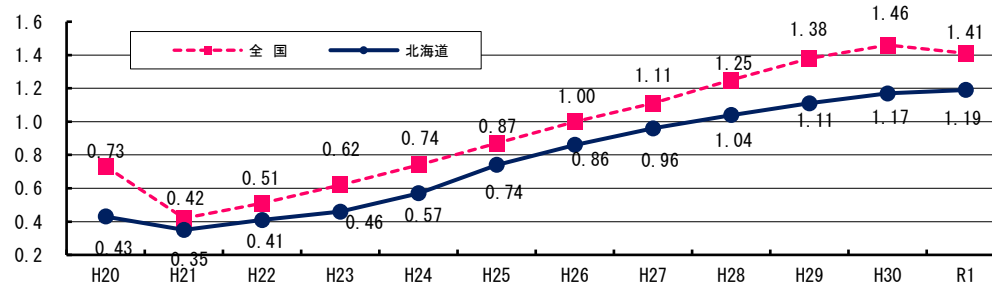
◇ 雇用情勢 ◇

- ・本道の令和元年の完全失業率は2.6%と、前年より0.3%低くなっているが、全国平均に比べると0.2ポイント高くなっている。



注：労働力調査（総務省）による。（遊及改定を含む。）

- ・本道の有効求人倍率（常用）は、平成28年度より1倍を超えており、令和元年度は1.19倍と、前年より約0.02倍増加している。



注：レイバーレター（北海道労働局）による。